

「木郎活性塾」 令和2年度「石川地域づくり表彰」大賞



大賞受賞を報告する新谷さん

不動寺地区の住民でつくる「木郎活性塾」が、住民主体で先進的な地域づくりに取り組む団体や個人を表彰する「石川地域づくり表彰」で団体の部の大賞に選ばれました。11月4日、活性塾の新谷信之代表が役場を訪れ、持木町長に受賞の喜びを報告しました。

同塾は、平成8年、地元住民で譲り受けた旧不動寺小学校第2校舎の維持管理と地域の交流促進する目的で本格的に活動を開始しました。平成9年に始まった地域の音楽愛好家らが出演する「水車の里の音楽会」と名付けられた音

楽会は、6月と11月の年2回、23年間継続して開催し、地域内外の人々が交流するイベントとして根付いています。また、その間、音楽会に参加した子どもたちが成長し、スタッフとして運営を担うようになった他、東日本大震災の募金活動をきっかけに始まった岩手県陸前高田市との交流が現在も続くなど、活動の幅を広げています。

受賞の知らせに「仲間の喜ぶ顔が浮かんだ。自分たちのやってきた事が正しかった」と話した新谷代表は、「過去を振り返り、懐かしむ場ではなく、夢を語り未来へ向かう場、みんなのつながりの場として残していきたい。これまでの活動で出会えた多くの人とつながりを大切に、次の世代の子どもたちにも活動を受け継いでもらうよう、取り組みを続けたい」とさらなる目標を語りました。



11月21日に開催された音楽会の様子

「ふるさとの匠」新たに3人が認定

県内の農山漁村で培われた優れた技能を有し、その継承に取り組む人を県が認定する「ふるさとの匠」に選ばれた竹中美恵子さん（秋吉）、今正広さん（石井）、町分浩さん（宇出津）が、10月21日に役場を訪れ、認定の喜びを報告しました。

竹中さんは30年以上アマメハギで使う蓑づくりに、今さんはのとキリシマツツジの挿し木と古木の治療活動に、町分さんは町で唯一のキリコ専門の大工としてキリコ文化の保存に取り組んでいます。3人は「後継者が育つように、これからも技術の伝承に努めたい」とさらなる活躍を誓いました。

町長は「能登の地域資源を次世代へ継承していくためにも、貴重な人材であり、これからもご活躍を」とお祝いの言葉を述べました。

「ふるさとの匠」は、平成13年に設けられこれまで240人が認定されています。町内の認定者は29人で県内最多となりました。



(左から) 今さん、町長、竹中さん、町分さん



瑞宝双光章
坂下雅弘さん（65） 〓白丸〓

秋の褒章・叙勲 （危険業務従事者叙勲）

坂下さんは、昭和50年に海上保安学校を卒業後、第九管区海上保安部に配属されました。金沢、能登、伏木、七尾本部、上越の各保安部・署勤務を経て、平成26年に能登海上保安署長に就任。28年に退職後も再任用となり、専門官として今も現役で勤めています。自宅が海から近く、小さい頃から海が好きだった坂下さんが海上保安官を志したのは、高校時代。船に乗る仕事かしたいと進路を決めました。最初の

20年ほどは主に巡視船や巡視艇に乗船し、24時間体制での勤務もありました。「密漁船や密航船の取締りで船へ飛び乗ることもあり、危険なこともあったが体が自然に動いていた」と思い出を振り返りました。相手に誠実に対応することを大切に歩んできた45年の道のりも、来年3月には退職を迎えます。「コロナが落ちついたらドライブにでも」と最後は笑顔で語りました。

令和2年秋の褒章、叙勲が発表されました。能登町からは2人が栄えある受章となりました。主な功績を紹介します。

平野さんは、4人兄弟の長男として生まれました。中学生の時に父親が病気になる、卒業後、左官の世界に入りました。大阪で9年間の修行後、金沢へ移り、左官一筋で歩んできました。30代の頃に携わったホテル建築では、世界中から多くの職人が集い、その技術に感銘と刺激を受けました。なまこ壁の漆喰などの高度な技術を生かし、金沢城五十間長屋の復元工事や、能登半島地震で被害を受けた総持寺祖

院の修復にも携わり、平成28年には厚生労働大臣が表彰する「現代の名工」にも選ばれています。「仕事を覚えたい、早く追いつきたいと思っていた修業時代が一番大変だった。50年、早かったですよ」と穏やかに語りました。退職を機に、町に帰ってきましたが、今でも現役で活躍しています。金沢職人大学の講師も務め、伝統ある技を若い人にも引き継いでいってほしいと願っています。

姉妹都市締結記念植樹を行いました

令和2年8月7日に長野県信濃町と姉妹都市の盟約を締結したことを記念するため、10月19日、信濃町役場を訪れ、能登町の花である「のとキリシマツツジ」を贈呈しました。贈呈した「のとキリシマツツジ」は、信濃町役場玄関横に植樹されました。



また、11月9日には、信濃町の木である「オオヤマザクラ」の苗木を譲り受け、役場に隣接する梅の木川沿いに植樹しました。

植樹された両町の木花は、姉妹都市締結の証として、両町の今後更なる交流や発展につながるよう大切に育て、後世に伝えていきます。



植樹されたオオヤマザクラ

お知らせ

固定資産税・都市計画税の軽減措置について

新型コロナウイルス感染症の影響で事業収入が減少している中小事業者等に対して、令和3年度課税1年分に限り、償却資産と事業用家屋に係る固定資産税・都市計画税の課税標準額を2分の1またはゼロとするものです。詳しい内容は、町ホームページをご覧ください。

国税務課 ☎(62) 8518

お知らせ

国民年金保険料は口座振替がお得です

国民年金保険料の納付には、口座振替がご利用になれます。

口座振替には、当月分保険料を当月末に振替納付することにより、月々50円割引される「早割制度」や、現金納付よりも割引額が多い「6か月前納」「1年前納」「2年前納」もあり大変お得です。

口座振替をご希望の方はお手続きが必要ですので、役場窓口へお越しください。

【まとめて前払い(前納)の場合】
○4月末日からの前納：2月末日まで

山口地区では、個人で耕作できなくなった田んぼを共同田として、地区全体で作っています。山口みどりの里保存会が今年度初めて「受け入れ隊」に登録し、金沢など県内からの隊員18人が参加しました。昼食には地元で収穫した「能登木郎米」のおにぎりときこの汁が振る舞われました。

ニュース

お魚ふれあい体験 命をいただくことに感謝

11月5日、石川県漁業協同組合能都支所の協力を得て、保育園児を対象としたお魚ふれあい体験を行いました。この体験は、生きている魚に触れ、命があるものをいただく感謝の気持ちや食材や生産者、調理する人への感謝の気持ちを育むことを目的としています。参加したしらすぎ保育園・ひばり保育所・鶴川保育所の年長児は、魚をさわったり、「このお魚なに？」と聞いたりと興味津々な様子でした。

体験のあとには給食で魚料理を食べ、漁業協同組合の方へ手紙や絵で感謝の気持ちを伝えました。



にお申し込みください。

・6カ月前納(4月～9月)

・1年前納(4月～翌年3月)

・2年前納(4月～翌々年3月)

○10月末日からの前納：8月末日までにお申し込みください。

・6カ月前納(10月～翌年3月)

受付窓口 役場住民課・各支所

必要なもの 納付書または年金手帳・通帳・金融機関届出印

☎住民課年金係 ☎(62) 8510

ニュース

里山の農地と景観を守る ほ場整備に推進協議会設立

瑞穂第2地区

ほ場整備事業推進協議会の設立総会は10月16日、木住集会所で開かれ、理事ら約20人が水田の改良、持続可能な営農に取り組むことを誓い、会長に新田豊さんを選任しました。県営ほ場整備事業として令和3年度に着工し、地区面積約12haの区画整理や排水施設の整備などを行います。新田会長は「様々な問題は創意工夫で克服し里山の農地と景観を守りたい」と抱負を語りました。



ニュース

これからも健康な歯を 8020財団理事長賞表彰

11月15日、コンセールのとで、8020財団理事長賞表彰式が行われました。「8020推進財団」は、80歳になっても健康な歯を20本以上保ち健やかな質の高い人生を送ろうというスローガンのもと設立され、高齢社会における国民の積極的な健康づくりに寄与しています。

今回、珠洲鳳珠地区では能登町で10人、穴水町で8人が基準を達成しました。持木町長が祝辞を述べ、出席した6人に、県歯科医師会の飯利会長から表彰状と記念品が手渡されました。

表彰された皆さん(能登町)

原田一郎、瀬戸久男、北濱良則、畠中美智子、石垣より、崎山ともい、二又勇、大塚利子、松本博、山崎せつ子

ニュース

高齢者の買い物支援に 日本海倶楽部移動スーパー

障害者支援施設「日本海倶楽部」が、町内で移動スーパーの営業を始めました。取り扱う品物は、施設内で調理した弁当や総菜、農場で栽培した野菜や果物のほか、肉や魚といった生鮮食品や日用品など数百品目。9月末、試験

ニュース

消防職員意見発表会 石倉町分消防士が受賞

10月28日、第39回奥能登広域圏消防職員意見発表会が消防本部で開催され、能登消防署から出場した石倉大暉消防士が最優秀賞、町分勇気消防士が努力賞を受賞しました。

石倉消防士は奥能登広域圏事務組合消防本部代表として、11月30日に石川県消防学校で行われる石川県消防職員意見発表会に出場します。



(左から) 町分消防士、石倉消防士

ニュース

3組織合併に向け連携 JA再編、推進協発足

JA能登わかば、すずし、おおぞらは11月2日、七尾市内で「能登地区JA合併推進協議会」の発会式を行い、令和4年4月の合併実現へ連携する方針を確認しました。能登の全6JAの

販売を開始し、現在は内浦地区を中心に集会所などを回っています。担当者は「草刈りや雪かきといった地域の困り事にも対応していきたい」と語り、商品販売以外にも地域の要望に柔軟に対応するように形態を変える(トランスフォーム)という思いを込めて、『日本海倶楽部・ザ・トランスフォーマー』と名付けられました。

11月10日、九里川尻町内では、住民ら15人ほどが集まりました。普段はバスで買い物に行くという利用者は「毎回利用している。会話もできるので楽しみ」と話しました。

ニュース

園児らが防火パレードで 火災予防を呼び掛け

秋季火災予防運動の一環として、11月12日、内浦地区幼年消防クラブによる防火パレードが町内2か所で行われました。松波では、松波子ども園の園児42人、小木では小木子ども園の園児27人が参加し、拍子木を打ちながら町内をパレードして住民に火の用心を呼



うち3組織は「組合員に説明する時間が足りない」などの理由で参加を見送りました。

協議会長に能登わかばの坂井助光組合長を選出。坂井氏は「能登は1つを合言葉に身を粉にして頑張る」と決意を語り、協議会に参加しなかったはくい、志賀、内浦町の各JAに対しては「熊勢が整った時には温かく迎えた」と合流を待つ考えを示しました。持木町長が祝辞を述べました。

ニュース

冬を前に電気柵撤去 「農村役立ち隊」と共同作業

11月8日、いしかわ農村ボランティア「農村役立ち隊」が、山口地区を訪れ、冬場を前に田んぼの周囲などに張り巡らされた電気柵の撤去作業や草刈りを行いました。

いしかわ農村ボランティアは、農村でボランティアをする個人・企業・団体を「農村役立ち隊」、受入を希望する集落を「受け入れ隊」として登録し、共同活動を通じて元気な里山づくりを推進しています。



び掛けました。

幼年消防クラブは、子どもたちが火災の怖さを認識するとともに地域へ啓発することを目的に活動しており、最後に園児らは「火遊びは絶対にしません」と約束しました。



拍子木を打ちながら火災予防を呼びかけた(松波地内)

お知らせ

12月4日～10日は人権週間 「特設人権相談」開設

12月4日(金)～10日(木)は、「人権週間」です。今回で72回目を迎え、地域の人権擁護委員が秘密厳守で相談に応じます。

◆特設人権相談

日時 12月4日(金) 午前10時～12時

場所 役場1階 相談室1・2

◆人権啓発活動 人権グッズなどを配布しますので、ぜひお越しください。

日時 12月4日(金) 午後3時～4時
場所 ショッピングタウンアルプ

☎住民課 ☎(62) 8510

年末年始のごみ収集・受入の営業について

	令和2年12月				令和3年1月				
	28(月)	29(火)	30(水)	31(木)	1(金・祝)	2(土)	3(日)	4(月)	5(火)
ごみ・資源の収集	ごみ・資源収集カレンダーのとおり								
奥能登クリーンセンター ☎62-8222	●	●	●	×	×	×	×	●	●
能都埋立処分場 ☎62-3362	●	×	×	×	×	×	×	●	●
のとクリーンサービス ☎62-4400 (し尿収集・浄化槽清掃)	●	×	×	×	×	×	×	●	●

●…受入(8:30~16:30) ×…休業

※能登三郷斎場は1月1日(金)・(祝)のみ休業します

☎住民課☎62-8510

年内希望者の申込みは12月15日(火)まで

入札結果

10月15日~11月14日

契約金額500万円以上の入札結果です。

全入札結果は町ホームページに掲載しています。

☎企画財政課

☎62-8535

件名	場所	担当課	契約額	落札者
令和2年度 能登町消防団小間生分団詰所改修工事	小間生	総務課	5,170,000円	北能産業(株)
令和2年度 平体内水道管布設工事に伴う舗装本復旧工事	宇出津山分	建設水道課	7,920,000円	丸建道路(株)
令和2年度 生活基盤施設耐震化等交付金水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事(その10 宇出津)	宇出津	建設水道課	11,737,000円	(有)水上設備
令和2年度 学校施設環境改善交付金事業 能登町立宇出津小学校 大規模改造(障害)工事(電気設備)	宇出津	教育委員会事務局	19,910,000円	内浦電気工業(株)
令和2年度 学校施設環境改善交付金事業 能登町立宇出津小学校 大規模改造(障害)工事(機械設備)	宇出津	教育委員会事務局	15,895,000円	(株)三宅配管
令和2年度 国民宿舎能登やなぎだ荘 小荷物専用昇降機改修工事	柳田	ふるさと振興課	11,660,000円	(有)能登電業社
令和2年度 高度浄水施設等整備費 矢波浄水場 ろ過装置連絡管布設工事(設備)	矢波	建設水道課	18,876,000円	須美矢建設(株)
令和2年度 高度浄水施設等整備費 矢波浄水場 ろ過装置面前配管布設工事(設備)	矢波	建設水道課	19,800,000円	(株)三宅配管
令和2年度 高度浄水施設等整備費 矢波浄水場 排水管布設工事	矢波	建設水道課	21,615,000円	(株)鼎建設
令和2年度 社会資本整備総合交付金事業 町道小間生1号線 道路改良工事(法面工) その1	小間生	建設水道課	14,410,000円	(株)モアグリーン
令和2年度 社会資本整備総合交付金事業 町道小間生1号線 道路改良工事(法面工) その2	小間生	建設水道課	15,400,000円	(株)ランドスケープ開発
令和2年度 生活基盤施設耐震化等交付金水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事(その9 上)	上	建設水道課	22,682,000円	(有)和光建設
令和2年度 生活基盤施設耐震化等交付金水道施設等耐震化事業 配水管布設替工事(その11 七見)	七見	建設水道課	14,850,000円	(株)葛土木

議 会

第7回能登町議会 10月会議



金七祐太郎 副議長

第7回能登町議会10月会議は、10月28日に開会し、会期を1日間と定め、議案4件が上程されました。持木町長が提案理由を述べ、審議の結果、原案のとおり可決されました。

また、國盛孝昭副議長の辞職が許可され、副議長選挙が行なわれました。指名推選の結果、金七祐太郎氏が当選しました。

■可決された議案…4件

・請負契約の締結について(令和2年度 道路メンテナンス事業 町道1級鴨川上長尾1号線(孫

- 三橋) A2橋台撤去新設工事)
- ・請負契約の締結について(令和2年度 学校施設環境改善交付金事業 能登町立柳田中学校屋外教育 環境(グラウンド)整備工事)
- ・請負契約の締結について(令和2年度 旧神野小学校解体工事)

■議会組織の変更

議会組織が次のとおり変更となりました。

- 総務産業建設常任委員会
 - 委員長 小路政敏
 - 副委員長 堂前利昭
 - 委員 田端雄市、國盛孝昭、酒元法子、河田信彰、志幸松栄
- 教育厚生常任委員会
 - 委員長 市濱 等
 - 副委員長 吉田義法
 - 委員 馬場 等、金七祐太郎、向峠茂人、宮田勝三、鍛冶谷眞二
- 議会運営委員会
 - 委員長 國盛孝昭
 - 副委員長 金七祐太郎
 - 委員 田端雄市、市濱 等、小路政敏、向峠茂人

能登町バル・タクまつり バルチケット販売開始!

コロナ禍による外食自粛の影響により、売上が減少している飲食店とタクシー会社への誘客を目的とする能登町バル・タクまつりを開催します。

■イベント開催期間

令和3年1月15日(金)~2月14日(日)

■販売期間

12月15日(火)~令和3年1月14日(木)

■販売額

1冊 **4,000円**
(飲食チケット1,000円×4枚綴り+タクシー利用券1,000円×2枚綴り計**6,000円分**)

■利用できるお店

参加店のタペストリーが目印です。能登町バル・タクまつりに参加している店舗には、タペストリーが提示してあります。



※能登町プレミアム商品券・飲食券とは異なります。
※お釣りは出ません。また、イベント期間内に利用されなかった場合の払い戻し等はございません。

■バル・タクまつりって?

- ①バル・タクチケット(飲食チケット1,000円×4枚綴り+タクシー利用券1,000円×2枚綴り計6,000円分)を4,000円で購入します。
- ②参加店舗ではチケット1枚でドリンク&フードの『バル特別メニュー』が楽しめます。
- ③タクシー利用券を使ってはしごし、気になるいろんなお店で食べ・飲み歩くことができます。

■販売場所

場所	販売日	販売時間
商工会本所	(月)~(金)	9時~17時
商工会内浦支所		
商工会柳田支所		
たびスタ	(月)~(日)	8時半~17時
上野喜八商店	(月)~(土)	7時半~19時半
		8時半~17時半
ミセスヒノマル	(月)~(日)	9時~19時
本間百貨店	(月)~(土)	7時半~19時半
		7時半~18時半

☎能登町バル・タクまつり実行委員会事務局(ふるさと振興課内) ☎62-8526 (月)~(金) 午前9時~午後5時

甘くなるのが楽しみです

10月30日、真脇遺跡体験館で、小木小学校の4年生10人が干し柿づくりを体験しました。

児童らは、真脇遺跡縄文館の高田館長から指導を受け、体験館前の柿の木から1人2個ずつ収穫しました。柿は枝や葉を取り、ピーラーで慎重に皮をむきます。仕上げに、ひもで縛り、熱湯につけて消毒した後、軒先につるされました。海風と日光を受け2～3週間で甘い干し柿が完成します。



丁寧に皮をむき、ひもで縛っていく

校庭にキャンドルアート

11月12日、宇出津小学校の6年生とPTAの約50人が校庭にキャンドルアートを制作しました。デザインは6年生の実行委員が中心となって考案し、約1,600個のキャンドルが使用されました。

日が暮れると、赤や黄色、青色の光に彩られた「のとりん」と「宇出津っ子」、児童会のスローガン「レッツトライ」の文字が浮かび上がり、訪れた保護者や住民らが幻想的な光景に浸りました。



キャンドルに点火する児童ら

委嘱状を受け取る中田さん



若い力で町に新しい風を

10月29日、役場で金沢市出身の中田剛博さんが、地域おこし協力隊の委嘱状を受け取りました。

中田さんは、11月1日付で「能登みらい創造ネットワーク」に配置され、柳田植物公園で、子どもたちへの体験プログラムの開発や施設のメンテナンス、販売などを担当します。持木町長は「新たな視点と若者の想像力に期待」と激励しました。中田さんは「町の地域振興に精進したい」と意気込みを語りました。

苗木の土や葉を取り除く生徒と会員



能登高生も作業に参加 のとキリシマ苗木 英国へ発送

NPO法人「のとキリシマツツジの郷」は11月10日、英国の庭園「エクスペリーガーデン」への植樹が決まっているのとキリシマツツジの発送作業をしました。能登高校柳田校舎であった輸出前の洗浄・消毒には、同校の3年生7人も参加。作業後には検疫検査を受け、9品種237本を金沢市内の郵便局から送りました。大路篤夫理事長は「のとキリシマが世界に広がるきっかけにしたい」と話しました。

チームワークと野球技術を学ぶ

輪島人権擁護委員協議会能登部会とプロ野球独立リーグ・石川ミリオンスタースの人権野球教室が、11月15日、内浦野球場で開かれました。地元の学童野球から能都宇出津チーターズ、柳田スターファイターズ、能登イーグルスの3チーム40人が参加し、人権と野球の技術を学びました。

人権教室では人権擁護委員が、平成29年度全国中学生人権作文コンテスト石川県大会で最優秀賞を受賞した、坂口歩さん＝当時（小木中学校3年）＝の作文を朗読しました。



プロ野球選手を前に力強いスイング

野球教室では、ミリオンスタースの近藤俊太郎投手、田中涼内野手、端保篤外野手の3選手がコーチとなり、投球や、守備、打撃の基本を指導しました。

質問コーナーでは好きな野球選手を聞くなど交流を深め、参加した児童らは「楽しかった」「うまくなれそう」と笑顔で話しました。



人権擁護委員が人権作文を朗読



第118回久田船長碑前祭 名誉の殉職をたたえる

10月29日、青函連絡船東海丸の海難事故で乗客の命を救い殉職した久田佐助船長の功績をたたえる碑前祭が鶴川の菅原神社境内にある顕彰碑前で営まれました。祭典には鶴川小学校児童や地域住民ら約50人が参加し、郷土の先人の遺徳をしのびました。鶴川小学校5年の下窪優子さんと東愛子さんが、戦前の国定教科書に掲載された久田船長殉職の物語を朗読した後、参加者全員で唱歌「久田船長」が歌われました。



唱歌「久田船長」を参加者全員で歌う

テレビ会議で早大生の提案に聞き入る住民



棚田維持へポイント制度

当目地区に広がる棚田の振興策を調査していた早大森林環境科学研究室は10月18日、オンライン形式で成果報告会を開き、棚田米の収益確保と交流人口拡大へオーナー制度やポイント制度の導入を提案しました。

「ポイント制度」は田植えや稲刈り、イベントに参加するたびに付与されるポイントを集めると、米が贈られる仕組み。学生は、労働力の確保や複数回訪れることで地域の消費拡大につながると説明しました。



本両寺

寺伝では、元は鈴ヶ嶺の「石坊山」にありましたが兵火にかかり、支配下の子院18院をことごとく焼失し現地に移ったという。本尊薬師如来像は、支坊18院の総本尊とされる。

小間生の真言宗本両寺の第14世住職範雅法印は、修行をすることで人間が現世で受けた肉体のままでも（悟りを開いた者）になるという「即身成仏」の思想を強く信じた人物です。彼はその思想を実現させるため、明神山麓の土中に入り、静かに経文を唱え、文化4年（1807年）に入定（僧侶が死去すること）したと伝えられています。現在、その地には塚が設けられ、高さ115cmの石塔が建立されています。

■ 本両寺の範雅入定塔

その式拾

教育委員会事務局 ☎ 62-8537

のどちよりの
歴史と文化のトコロ

のど海洋ふれあいセンター ヤドカリ学級

食用海藻を探そう！

12月6日⑩ 13:30～15:30

12月、水温が20℃をしたら、食用海藻の岩のりや、ホンダワラの仲間が生育をはじめます。これらの観察を行います。



- 定員 10名ほど（事前にお申込みください）
- 対象 どなたでも参加できます。小学校低学年以下の場合は保護者同伴をお願いします。
- 場所 のど海洋ふれあいセンター
海の自然体験館、磯の観察路
- 持ち物 暖かく動きやすい服装、長靴など
※マスクの着用をお願いします。
マスクは各自で持参ください。
- 費用 無料（高校生以上は入館料210円）

申込先・詳しくは
のど海洋ふれあいセンター ☎ 74-1919
FAX74-1920、E-mail: nmci@notomarine.jp



のど里山空港イベント

のど里山空港賑わい創出実行委員会
☎ 0768-26-2303



■ 13日⑩ のっぴーグラスづくり

「アマビエのっぴー」
と12種類の絵柄

時間 10:00～12:00
13:00～15:00

場所 空港2階ロビー
費用 無料



- ◆事前予約を受付しますので電話にてお申込みください。
- ※コロナ対策により、会場は人数制限を実施します。
- ※マスクの着用をお願いします。マスクは各自で持参ください。
- 参加者の検温を実施します。
- ※詳細はホームページでご確認ください。

続★星のささやき

「ふたご座流星群と2惑星大接近」

毎年12月には「ふたご座流星群」がやってきます。今年は月明かりの影響がなく、観察条件は良好です。13日深夜から14日の明け方にかけて、最も多くの流れ星が見られます。ただ14日が月曜日ですので、12日から13日に観察するのも良いでしょう。

そして流星群が去った後、21日と22日の宵、南西の低空で、木星と土星が約400年ぶりの「超」大接近を起こします。キリストが生まれた時に現れた「ベツレヘムの星」（クリスマスツリーのてっぺんに付いています）は、このような惑星の大接近だった可能性があります。また17日にはこの2星に三日月が接近した様子が楽しめます。

星の観察館「満天星」
☎ 76-0101



木星と土星の接近

土星
木星

12月17日 17:45
（最接近は21, 22日）

南西

★クリスマスコンサート in プラネタリウム

日時 12月13日⑩ 15:00～15:45
出演 ひだまり JAPAN（アカペラグループ）
料金 高校生以上550円、小中学生330円
定員 50名

※電話で予約をしてください

★ふたご座流星群観察会

日時 12月13日⑩ 20:00～22:00
場所 満天星正面広場
参加費 無料
持ち物 敷物、懐中電灯、マスク

※曇雨天中止、※予約は不要です

うみとさかなの科学館 ☎ 62-4655



■ 12月の工作教室
クリスマス工作

時間 9:30～11:00
13:00～15:30
費用 無料



◆工作教室は小学生以上対象です。未就学児は保護者が付き添いのうえ、一緒に1つの工作を作ってください。

★企画展

マグロ・カジキのはくせい展！



期間 12月1日⑩～27日⑩ 休館日除く
時間 9:30～16:00
休館日 毎週月曜日
* 12月28日⑩～1月4日⑩は休館します。

今月の 遊々能登 EnjoyNoto
は、珠洲市です。

ケロポンズ珠洲公演

令和3年1月11日⑩・祝

○午前の部
開場 10:00
開演 10:30
○午後の部
開場 13:00
開演 13:30



「エビカニクス」をはじめ、子どもから大人まで歌って踊れる「あそびうた」が大人気のケロポンズと一緒に歌って踊ろう!! 入場無料。
12月20日⑩までに事前申し込みが必要です。

☎ラポルトすず ☎ 82-8200